

日本の社会福祉事業の今後

～診療報酬・介護報酬、障害福祉サービスのトリプル改定の影響～

地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制における子育て支援、障害者支援は地域包括ケアシステムの隣接領域として社会福祉事業を構成する重要事業です。事業を牽引する社会福祉法人はその非営利性・公益性に鑑み運営にあたって強い公的規制を受ける一方で、税制優遇措置や補助金の交付を受けています。経営の原則では社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を確実、効率的かつ適正に行うため、①自主的な経営基盤の強化、②福祉サービスの質の向上、③事業経営の透明性の確保を図ることが求められています。一方、社会福祉法人の各分野におけるシェア率は、介護福祉分野で26%、障害福祉分野で29.3%、保育分野で53.4%であり社会福祉法人以外の非営利組織や営利組織のシェアが増加傾向にあり、多様な法人が担っている状況です。

本基調講演では、全国社会福祉協議会副会長の古都賢一先生をお招きし、本年度のトリプル改定の動向をふまえた社会福祉事業における包括的支援の位置づけ等について、再確認したいと思います。今回は4年ぶりに三木記念講堂で行います。再開の場、新たな出発の場としてご活用ください。みなさまの参加をお待ちしております。

□ 日時

2023年7月29日(土)

13:30～16:30 入室受付13:10～

□ 当日運営事務局

兵庫県立大学神戸商科キャンパス
産学人材育成センター

TEL:078-794-6186

MAIL:sangaku1@mba.u-hyogo.ac.jp

主催:産学公人材イノベーション推進協議会

協賛:兵庫県立大学大学院社会科学部
兵庫県立大学社会科学部経営専門職
専攻同窓会事前申込は、FAXもしくはメールにて
お願いします。

【お申込み・お問合せ】

兵庫県立大学神戸商科キャンパス内

産学人材育成センター TEL:078-794-6186

(電話・訪問 月・水・金・土 10:00～15:00)

FAX:078-794-6186

MAIL:sangaku1@mba.u-hyogo.ac.jp

※ご提供いただいた個人情報は、当イベント
関連の案内及び実施以外には使用しません

【プログラム】

13:30 開会 司会・進行

木下 隆志 (本学社会科学部 教授)

13:40～15:00 1部 基調講演

「日本の社会福祉事業の今後」

古都 賢一 氏 (本学社会科学部 客員教授 社会福祉法人
全国社会福祉協議会 副会長)
(休憩 15分)

15:15～16:15 2部 シンポジウム(質疑応答含む)

コメンテーター ・小山 秀夫 氏 (本学社会科学部 特任教授)

・小林 和彦 氏 (本学社会科学部 客員教授 社会福祉法
人 鶯園 理事長)・香取 照幸 氏 (本学社会科学部 特任教授、一般社団法
人未来研究所臥龍 代表理事)

・筒井 孝子 氏 (本学社会科学部 教授)

16:20 終了

三木記念講堂 アクセス: [https://www.u-](https://www.u-hyogo.ac.jp/campuslife/access/pdf/campusmap_01.pdf)[hyogo.ac.jp/campuslife/access/pdf/campusmap_01.pdf](https://www.u-hyogo.ac.jp/campuslife/access/pdf/campusmap_01.pdf) (13番)

資料ダウンロードURL (7月24日以降にダウンロード可能です)

<https://mba.kngh.jp/> (省資源の取組にご協力をお願いいたします)

氏名	所属先	TEL	E-mail

ご記入の際は、楷書体ではっきりとお書きください。

申込締切:2023年7月19日(水) 申し込み時に定員を超え、参加できない方に限りご連絡いたします。